

■第四中学校区 A-2 【理想の暮らしとありたい姿】

第1回 八王子市のみんなの未来を考えるワークショップ

*青字=当日出席できなかった方の付箋



- ①インクルーシブ教育
- ②ここで言うインクルージョンとは障害者を受け入れる事ではなく人は一人ひとり個性を持ち異なる存在であるという認識を持つ街に変わって欲しい
- ③隣の人に合わせるだけでなく自分の意見を持ち人の前で発表出来る主体性有る人を造る街を目指して欲しい
- ④いかなる意見も一度受け入れそれについて話し合い、認めてあげるそんな雰囲気街になって欲しい
- ⑤まず、児童生徒の日常の学校生活を通して取り入れてみて欲しい
- ⑥本音の言える仲間作りの街に育って欲しい
- ⑦地域の人達がみんなで子供を育てるそんな雰囲気街であって欲しい
- ⑧お年寄り子供達が交流でき、心をかよわせる機会を持つことのできる街になって欲しい
- ⑨一人ひとりの生活は尊重するけれども共通した話題や会話を大切にする街になって欲しい
- ⑩どんな人も必ず良い所を持っている。相手の良い所を見つけ伸ばす雰囲気を持ち続ける街になって欲しい

キーワード

すごいんだぜ四中校区
 「代々住み続けている歴史と伝統がある」
 「近所のコミュニケーションがある」
 「住民同士の助け合いがある」
 というこの地区の特色を残しながら、その特色を拡大して、八王子市内にも広げていきたい

八王子

- 未来の音楽家が育つまち
- 文化の香りのする街にしたいカサドコンサート
- 給食甲子園出場
- 【認知症の高齢者】 地球の子孫たちの将来に安心感を持つ
- 【認知症の高齢者】 理にかなった市政が実践されている

- 【認知症の高齢者】 認知症になっても楽しく暮らせる
- 【認知症の高齢者】 好きなことでつながれる人や団体がある
- 【認知症の高齢者】 交通機関に恵まれている
- 【認知症の高齢者】 若者との楽しい交流がある
- 【認知症の高齢者】 喜ばれ、喜びを知る良き人生が実践されている
- 【認知症の高齢者】 筋力や体力が維持されている
- 【認知症の高齢者】 毎日の食事が保障されている